

単年度下水道事業評価シート(令和元年度)

1 事業情報

担当課

上下水道総務課

実施方針	IV 下水道事業の経営の健全化	施策目標	1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	施策	② 適正な下水道使用料の検討
------	-----------------	------	-----------------------	----	----------------

2 事業評価の概要

視点	内容							
何のために【施策目標】	将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。							
どんな問題を解決するか【施策】	今後、人口の減少や節水機器の普及などによる下水道使用料(収入)の減少、施設の老朽化に伴う更新費用(支出)の増大が想定されます。今後も引き続き、経費の削減や維持管理に努めつつ健全な下水道経営を実現するため、適正な経費回収率などを指標とした下水道使用料について検討します。							
どのような道筋で【目標】(単年度)	①企業会計移行後の経費回収率を把握する。 ②経費回収率を比較、分析し適正な下水道使用料を検討する。							
期間	令和元年4月	～	令和2年3月					執行率
いくらかけて【予算額・決算額】	予算額			決算額			執行率	
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	0	0	0	0	0	0	
	工事費	0	0	0	0			
	原材料費	0	0	0	0			
	委託料	0	0	0	0			
	賃借料	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
人件費	2,765	2,765	0	2,765	2,765		100%	
どういふ成果を達成するか【成果指標】	①企業会計移行後の経費回収率を把握できた状態。 ②経費回収率を比較、分析し適正な下水道使用料を検討した状態。							

3 プロセス結果の検証

評点	視点	内容					
中間評価 □	上半期何をどのように執行したか【現状把握】	①下水道使用料の収入状況の把握に努めた。					
65点	下半期改善すべき点は何か【改善目標】	①企業会計移行後の経費回収率を把握する。 ②経費回収率を比較、分析し適正な下水道使用料を検討する。					
	どのくらい進んだか【進捗度】	執行(契約)事業費 予算執行率	0千円	事業進捗度	自己評価 評価者結果	B 予定通りの成果を上げた B 予定通りの成果を上げた	
終了時評価	どういふ成果を達成したか【達成状況】	①企業会計移行後の経費回収率を把握した。 ②経費回収率を比較、分析し、適正な下水道使用料の検討を行った。					
65点	次年度に解決すべき点は何か【次年度解決策】	引き続き、適正な下水道使用料の検討を行う。					

単年度下水道事業評価シート(令和元年度)

4 改善経過の点検と評価

視点	項目	評点	5 常に全員	4 概ね多数	3 一部	2 あまり~ない	1 ほとんど~ない	中間	終了	
人員	意識	この事業による社会全体への貢献を職員は常に意識していますか？						4	4	
	適材適数	業務の適正に応じた柔軟な偏りのない業務分担を行っていますか？						3	3	
中間	14	成果	課の職員が事業の成果や目的を意識していますか？						3	3
終了	14	連携	この事業に必要な連携(局内・市長部局・委託業者等・県等)はできていますか？						4	4
手段	手段	目的達成に必要な手段や方法は、既成概念に囚われず、新たな視点で検討していますか？						3	3	
	可視化共有	目的達成に必要な手段や方法を、可視化し、情報共有していますか？						4	4	
中間	13	方法	当初計画や予定よりも優れた代替方法を検討していますか？						3	3
終了	13	目的化	この事業は、上位目的達成の手段として有効であることが、組織で理解されていますか？						3	3
工程	進め方	目的を達成する工程が、全体最適の視点から作られていますか？						3	3	
	合目的性	下水道使用者の視点に立ち、ニーズや利便性を反映した改善をしていますか？						3	3	
中間	12	学習	課題・問題点が発生したら、その都度、プロセス全体を検証し改善していますか？						3	3
終了	12	当事者意識	職員が主体的に行動していますか？						3	3
予算	利益	上下水道局の利益ばかりでなく、社会全体の利益まで意識していますか？						3	3	
	効果効率	より低いコストで成果をあげる工夫を施し予定以上の費用対効果を出していますか？						3	3	
中間	12	コスト検証	当初計画や予定よりも優れた代替方法による予算の効率的活用が常に検討されていますか？						3	3
終了	12	成果	成果指標を上まわっていますか？						3	3
期間	タイムマネジメント	工程を構造化したタイムスケジュールを可視化・共有し、停滞時間削減に取り組んでいますか？						3	3	
	タイムコスト	時間=コストを意識し、ムリ・ムラ・ムダの検証を行っていますか？						3	3	
中間	14	期間の設定	業務集中を避け、局全体の事業執行を最適化するように期間を設定していますか？						4	4
終了	14	成果達成	短期間で成果を達成するよう、期間を検討し、進捗を確認、期間修正を行っていますか？						4	4

5 事後評価

指標				R1	R2	R3
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			

視点	自己評価	評価根拠の説明(自己評価の根拠を具体的に記述します。不達成の場合は、原因、改善策を明示します。) A=予定以上の成果を上げた / B=予定通りの成果を上げた / C=成果は出ているが予定に達していない D=結果は出ているが成果は出していない / E=不十分な結果にとどまる、または結果が出ていない	評価者結果
達成度	B	企業会計移行後の財政収支を確認し、経費回収率の把握に努めた。	B
効率性	B	下水道使用料の収入を随時把握し、経費回収率の素早い把握に努めた。	B
有効性	B	財政収支を確認し各経営指標を把握することは、経営状況の把握にあたり有効であった。	B
説明責任	B	経営比較分析表において、経営状況を示した。	B
組織学習	B	他事業体の経営指標との比較を行うことで、組織内のレベルアップを図った。	B
総合評価	B	経営分析等を実施し、経営状況に応じ、適正な使用料について検討を継続していく。	B
			次年度方針 現状維持で継続